

平成 26 年（2014 年）12 月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（4 日目）

平成 26 年 12 月 12 日（金）

※1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	高良正幸 (新風会) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 道路行政について 2 観光行政について 3 環境行政について	小禄泉原自治会地域私道(旧琉球団地)の市道認定について 平成 25 年度 9 月定例会の一般質問での部長の答弁は、「市道の認定については、道路残地の取り扱いの協議が概ねまとまっております。地主会、自治会で抵当権の設定の解除や相続の手続きが終わり次第、認定の作業を進めていく予定でございます。」との前向きな意見であった その後の状況と今後の対応を伺う 観光宣伝誘致強化事業について (1) 事業の目的と内容を伺う (2) 観光誘客トップセールス・那覇の観光展の成果と今後の対策を伺う (3) 沖縄国際映画祭の第 1 回から第 6 回までの経緯と評価を伺う (4) 那覇レッドカーペットの目的と意義を伺う (1) ハブ対策について ① 県内と那覇市の、これまでの被害状況と今年度の状況を伺う ② ハブへの対処法と対策用の道具を伺う

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>(2) 動物と共生する街づくりの取り組み さいたま市の盲導犬傷害事件、栃木と群馬県等では、多数の小型犬が放置され、また栃木では、約70匹の死骸も発見されている</p> <p>① 動物虐待と遺棄についての見解を伺う</p> <p>② 動物取扱業者に対しての指導監督について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（4日目） 平成26年12月12日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	<p>前泊美紀 (無所属の会)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 図書館行政と読書活動推進について</p> <p>2 中小企業振興について</p>	<p>(1) 市立図書館の現状と課題について、以下を問う</p> <p>① 蔵書数と面積は、他の中核市と比較してどうか</p> <p>② 図書館司書の資格を有する職員の配置と雇用形態</p> <p>③ 指定管理者制度の導入</p> <p>④ 図書サービスの充実をはかるため、かつて生涯学習センターを配置する計画があった銘苅庁舎等で貸出ができるようなシステムを構築できないか</p> <p>(2) 読書活動の推進について、以下を問う</p> <p>① 本市の取り組みと図書館の役割</p> <p>② 読書と学力の相関について、本市の現状を踏まえ、教育長の見解を問う</p> <p>那覇市中小企業振興基本条例の実効性を高めるための取り組みについて、以下を問う</p> <p>(1) 中小企業事業者等の意見を反映させる仕組みと中小企業振興審議会の位置づけ</p> <p>(2) 全事業所調査など実態調査の実施について</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（4日目） 平成26年12月12日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	<p>宮城 恵美子 (無所属)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)</p>	<p>1 保育行政、特に夜間保育所について</p> <p>2 観光産業、経済について</p>	<p>(1) まず、那覇市の公立保育園児の数、次に認可保育園児の数、そして認可外保育園児の数は何人で、園の数はいくつかを伺う</p> <p>(2) 次に、夜間保育園の園児の数、そして実際に夜間を利用している人数を伺う</p> <p>(3) 更に沖縄の離婚者の多さや離婚した年齢状況、離婚理由などの実情から踏まえて、子育て世代の状況について伺う</p> <p>(4) 子どもを夜間預けざるを得ない、若者の子育て中の人々が存在している、貧困状況にある実情が影響していると考えられるかと思う。そしてそのしわ寄せが、赤ちゃん・幼児に及んでいる事等の最悪の事態を予測して、予防的な措置を講ずる必要がなかろうか。そしてその対策の一つとして提案する行政側が夜間保育園と何らかの関係を持てるようなツールの在り方を探る必要はなかろうか。専門的(保育士資格など)な視点が夜間保育園にどれだけ入っているのか。(素人の有無・%等を把握するとか実態を顕在化させるため)。実際に行政が関われるための方法はなかろうか。見解を伺う</p> <p>翁長市長からバトンタッチして本市の行政にのぞんでおられる城間市長であるが、翁長市長はたびたび、アジア、東アジアに、東南アジアについて言及されてこられた</p> <p>(1) 福州市の児童生徒と那覇市の生徒の交流が20年にも及ぶ実績がある。その派遣者数とその取り組みの意義をどのように考えておられるのか伺う</p> <p>(2) 現在の沖縄全体の観光の推移について、外国人観光客の入域客数の動向について伺う。東アジアという成長地域に隣接している好条件をどう生かすか伺う</p>

一般質問（4日目） 平成26年12月12日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 しまくとぅ ばの普及につ いて	<p>(3) 東アジアや、中国を視野にいれた人材育成 について伺う</p> <p>現在の課題について伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（4日目） 平成26年12月12日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	宮平のり子 (社民党) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">質問方式</div> 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 男女混合名簿について 2 福祉行政について 3 放課後児童クラブについて 4 那覇市の歴史散歩道整備事業について	(1) 男女混合名簿の意義について (2) 男女混合名簿の全国平均は、60～100%となっているが、県平均、那覇市導入率について伺う (3) 那覇市の実態と第三次男女共同参画計画なは男女平等推進プランとの整合性について (1) 筋萎縮性側索硬化症ALS患者の意思疎通支援事業、2月議会で対応していくと答弁していただいたが、その後の対応について伺う (2) 該当者への事業の周知についてどのようなになっているか伺う。那覇市内に該当する方は何人か伺う (1) 那覇市放課後児童健全育成事業実施要項にいう児童クラブの対象児童について (2) 幼稚園就園児童が利用できない理由 (3) 待機児童数について (1) 歴史散歩道整備事業について (2) 歴史散歩道のこれまでの整備状況と、今後の対応について 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（4日目） 平成26年12月12日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	<p>古堅茂治 (日本共産党)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 城間新市長の政治姿勢について</p> <p>2 安倍政権について</p>	<p>(1) 沖縄の分岐点として、保革を超えて経済界も一緒に、新基地ストップ・「建白書」実現をめざすオール沖縄対新基地推進勢力のたたかいの対決構図となったのが県知事選挙と那覇市長選挙。「米軍基地は沖縄の経済発展の最大の障害要因」と主張し、平和で誇り豊かな沖縄をめざすオール沖縄の知事と市長が誕生したことは、沖縄の未来を拓く歴史的な意義をもつ。市長の見解を伺う</p> <p>(2) 自民党本部や県連の強圧に屈することなく、公約を守り、うちなんちゅの誇りと尊厳をかけ、除名を受けながら信念を貫き、オール沖縄の構築・発展にがんばりぬいた新風会議員と安慶田光男議長。自民党本部の強圧に屈し、公約を破り、県民を裏切り、政府に屈服した国会議員。政治家となった市長の見解を伺う</p> <p>(3) 昨年末「いい正月が迎えられる・・・」と公約を破り、辺野古埋め立て承認を行い、5日には駆け込みで、埋め立て工事の変更について承認した仲井眞前県知事が退任した。見解を伺う</p> <p>(4) 翁長雄志前那覇市長が知事に就任し、本日開会の県議会12月定例会には、安慶田光男議長の副知事選任議案が上程されたとのことである。安慶田光男議長の副知事就任が実現すれば、県都・那覇市と県とのパイプが強まり、連携がスムーズに促進すると思うが、市長の見解を伺う</p> <p>安倍政権は、新基地建設が最大の争点としてたたかわれた知事選挙の結果を踏みつけ、「粛々と進めていく」との強硬な態度をはじめ、消費税10%増税の先送り実施、格差と景気を悪化する「アベノミクス」の推進、集団的自衛権の行使容認・「海外で戦争する国」づくり、原発再稼働、沖縄経済に壊滅的打撃を与えるTPP参加交渉</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 ひとり親家庭支援について	<p>など国民世論に反する政治を暴走している。民意無視・民主主義否定の安倍政権に対する見解を問う</p> <p>(1) 本市の児童扶養手当受給者からみた母子家庭・父子家庭の現状、児童扶養手当の現状、就業状況と雇用形態、母子家庭の所得状況等を問う</p> <p>(2) 本市の体制・支援策を問う</p> <p>(3) ひとり親家庭の雇用確保と支援、子どもの貧困対策の強化が求められている。ワンストップの相談窓口など総合的な支援を促進すべきである。見解を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（4日目） 平成26年12月12日(金)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	<p>山城誠司 (新風会)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)</p>	<p>1 中心市街地について</p> <p>2 自動二輪車駐輪場について</p> <p>3 下水道について</p>	<p>本市は沖縄県の玄関口として、沖縄観光の中心的な役割を果たしている。早急に魅力的な街づくりを進めなければならないと本員は考える。特に中心市街地に位置する緑ヶ丘公園、牧志南公園、新市民会館、農連市場、那覇バスターミナルの整備は急務であるが開発進捗を伺う。また、中心市街地において上記以外に開発計画があるか伺う</p> <p>(1) 市長の公約に「自動二輪車の普及に取り組むとともに中心市街地の二輪車違法駐車対策及びアクセス性向上を図るため、自動二輪車駐輪場の充実を図ります。」とあるが、今後どのように取り組むのか伺う</p> <p>(2) 安心・安全なマチグワー地区の実証実験についての結果及び今後の対応について伺う</p> <p>(3) 駐輪場条例及び二輪車放置条例並びに二輪車駐輪場の付置義務条例を制定する必要があると思われるが、本市の見解を伺う</p> <p>(4) モノレール駅には駐輪場設置が必要と考えるが、現状と今後の計画を伺う</p> <p>本市の下水道普及率はどのようになっているか伺う。また、下水道未整備地区の今後の整備計画について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、関係部長</p>